



第49代理事長
小林 貴浩

- 副理事長 川岸 孝之
市川 栄二
新井 聡
- 専務理事 桑山 弘和
- 事務局長 清水 尚則
- 社会力向上室長 早川 吾郎
- 地域力向上室長 家富 理充
- 会員向上委員長 亀井 一浩
- 会員徳育委員長 大杉 哲治
- 市民力向上委員長 増田 博一
- 子供環境委員長 眞尾 貴年
- 文化財パトロール隊長 木村 知巳
- マラソン大会実行委員長 木村 元治
- 監事 秋山 成之
高橋 勉

スローガン
**百年先の足利を見据え、
今出来ることから始めよう**
～あとからくる者のために～

○会員数 63名
○年会費 120,000円

2006年度は現代社会で起きている国家的な問題と、我々の住む足利で起きている問題、そして足利JCで起きている問題に対して真剣に向き合い、より良い明日の日本を、そしてより良い未来の地域足利を創り出す基礎作りをすることを目的に、地域社会から「信頼される青年会議所」を目指し、全メンバーとともに真剣に議論しながらJC活動を行っていった。我々足利JCが「今」やらなくてはならないことを「まちづくり」の視点と「ひとづくり」の視点から2室4委員会2出向会議という体制で活動し、委員会活動や例会においても、足利JC会員一人ひとりの「人間力」を高めるための内部研修活動を主として行い、全会員が襟を正し、まさに修行僧のごとく研修、勉強に徹した1年であった。

また活動、運営、組織、個人とすべての事について小林理事長自身が自ら襟を正し、「改革」と「勇気」を旗振りに率先垂範をして行動を起こし、これまで当然のように行われていた様々な慣習や事柄について見直す試みを行った。早朝会議の開催、時間制限による会議開催、また多くのOBの先輩にご尽力を頂きながら行った葬儀改革、足利JCの未来を考え意見を頂く場として設置した未来改革会議、顧問を囲む会の個別開催等、時代を見据えた青年会議所活動の基礎を創り上げることができたことは、必ずや今後の足利JC会員の為になることであったといえる。



足利JCの主な出来事

- ◆例会「主題のある人生～真の明るい豊かな社会の実現に向けて～」講師 神渡良平氏(作家)
- ◆例会「JCの基本を考え実践、そして継承」講師 佐藤栄一氏(宇都宮JCOB・現宇都宮市長)
- ◆例会「JAYCEE、それはリスクを負える若者たち。JC、それは地域を変える原動力。」講師 神山憲秀氏(第52代関東地区協議会会長)
- ◆第54回関東地区フォーラムin日光

- ◆盛和塾渡良瀬 両毛5市市民フォーラム副主管「人は何の為に生きるのか」講師 稲盛和夫氏



足利市の主な出来事

- ◆戸籍事務を電算化
- ◆メールによる消防防災情報の提供・119番通報の受け付けを開始
- ◆指定管理者制度を導入
- ◆高機能消防指令センターを運用開始
- ◆旧相生小学校を改修し、足利市生涯学習センターがオープン



足利市生涯学習センターがオープン

この年の代表的なニュース

- ◆安倍政権が発足
- ◆日銀が量的緩和解除、ゼロ金利解除
- ◆紀子さま男児出産
- ◆北朝鮮が核実験、ミサイルも発射
- ◆荒川、トリノ五輪で金メダル
- ◆日本の人口、減少局面に

- ☆流行語
「イナバウアー」、「品格」、
「ハンカチ王子」、「シンジラレナ〜イ」
- ☆流行歌
・Real Face (KAT-TUN)
・粉雪(レミオロメン)